

今回から2回にわたって、市内の板碑についてご紹介いたします。板碑とは板石塔婆いたしちやうばなどとも呼ばれる供養のために造られた石造物の一種です。先祖などの供養のためにお墓に建てる現在の卒塔婆そとばと同じような意味合いもあります。が、死後、極楽へ行けるよう願って生前に造って供養する場合もあります。

板碑は、中世に造られ、寺などを造り供養を行うことが難しくかった一般庶民の階層に流行したと考えられています。そのため、屋外に安置されることが多く、安価で腐りにくいことから石を素材として造られたと考えられています。板碑の形状は、細長い板状で頭部が三角形になっています。その直下に二条線と呼ばれる2本の線が引かれ、その線の下に仏を文字で表した仏種子や仏像が刻まれています。また、その下部に造った理由や年号、お経等の語句の一部が刻まれています。



埼玉県指定有形文化財 板碑(根岸台)

埼玉県は、武蔵型板碑と呼ばれる関東地方で広く分布する板碑の発祥地で、およそ2万7000基の板碑が確認されています。武蔵型板碑は、長瀬町や小川町等の荒川流域で産出する緑泥片岩りよくていへんがんと呼ばれる石で造られている例が多いようです。緑泥片岩は、板状にはく離する性質を持っているため、板碑を造るのに適した材質でした。市内では現在、約700基の板碑が確認されており、埼玉県内でも最密集地域の一つになっています。特に、根岸台に所在する御嶽神社おんたけじゆや膝折町に所在する一乗院からは100基を超す多量の板碑が見つかっています。

中世史料の少ない朝霞地域では、板碑は貴重な文献史料でもありません。

問…問い合わせ

建設業許可、入札参加資格申請や電子申請、宅建業、貨物運送の許可、会社の設立、会計記帳、相続／遺言などで困ったら

松尾行政書士事務所

行政書士 松尾 信一

電話：048-450-1390

FAX：048-450-1399

事務所：朝霞市岡3-18-23

大切な人とのお別れは

花輪式典

がプロデュースする安心サポートご葬儀で。

施主ご負担金額

朝霞市市民葬儀指定業社

火葬式(密葬) ¥144,070.より(親族10名)

少人数葬儀 ¥337,035.より(親族近親者20名)

上記別料金：式場使用料・飲食代・マイクロバス・返礼品・ご供花・枕飾り

TEL 048-480-1026

〒351-0005 朝霞市根岸台4-11-12 <http://shiminso.jp>

老後に備えて、自分で入る公的な個人年金。

国民年金基金

自営業など国民年金第1号被保険者のためにつくられた年金制度で、税金が優遇されています。(60歳未満で国民年金保険料の納付が必要)

掛金は、年齢、男女別、年金のタイプ、口数によって決まります。掛金の負担が少ない、若いときからの加入をお勧めします。

お問い合わせ 資料請求 埼玉県国民年金基金 ☎0120-654192 Tel.048-838-7575

〒330-0064 さいたま市浦和区岸町7-11-2 松栄浦和ビル2F <http://www.kokunenkin.or.jp> 埼玉県国民年金



貴地谷しほり

市では、広報あさか・市ホームページの有料広告を募集しています。問い合わせ／市政情報課 内線2343～4 ☎048-463-3059 (直通)

広報あさか No. 602

発行日／平成22年5月15日(毎月2回1日・15日発行) 発行人／朝霞市長 編集／朝霞市市政情報課

朝霞市役所／〒351-8501 埼玉県朝霞市本町1-1-1 TEL 048-463-1111(代) FAX 048-467-0770(代)

広報あさか音声テープを図書館本館と北朝霞分館で貸し出しています。

広報あさかは再生紙を使用しています



この印刷物は環境にやさしい「大豆油インキ」を使用しています